

保護者の皆様

小野市立小野小学校長 檜本由広

## 全国瞬時警報システム（J・アラート）が作動した際の対応について

平素は、本校教育にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

みだしの「全国瞬時警報システム（J・アラート）」につきましては、報道等でもすでに周知されているところです。

万一の事態を想定し、児童の安全確保に向けて、基本的な対応を下記のとおりとします。様々な場面が想定されますので、保護者の皆様におかれましても、児童の安全が確保できますよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 記

**基本的な対応**は、裏面の兵庫県教育委員会が示している「対応例及び行動例」に沿って、次の要領で行うこととします。

しかしながら、登下校中のように、児童だけで屋外等にいる場合は、J・アラートの情報を得られないことも想定されます。万一の場合、児童の安全確保のためには、通学路や公園の近くにお住いの方から、子どもへの声かけや建物への避難を促していただくなど、様々な場面で、保護者や地域の皆様のご協力が必要となります。日頃から、J・アラートが作動した際の対応について、家族等で話し合いをしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

## 1 登校前に、J・アラートが作動し、安全が確認できない状況の場合

## ○安全を確保して「自宅待機」

※安全が確認できれば、「小野小一斉メール」等でその後の対応について連絡します。

## 2 在校中に、J・アラートが作動し、安全が確認できない状況の場合

## ○教職員が次のように避難誘導を行い、児童の安全を確保

※引き渡し等の対応については、「小野小一斉メール」等で連絡します。

①校舎内で活動中	できるだけ窓から離れ、待機。（カーテンを閉める。）
②校舎外で活動中	速やかに校舎内（建物）に避難し、待機。
③社会見学等の 校外活動中	引率教員が頑丈な建物（地下）へ避難誘導、建物等に避難できない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せ、頭部を守る。

## 3 登下校中に、J・アラートが作動し、安全が確認できない状況の場合

○可能な限り複数で、各自、頑丈な建物へ避難するか、建物等に避難できない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せ、頭部を守り、安全を確保する。

## 4 下校後に、J・アラートが作動し、安全が確認できない状況の場合

○可能な限り複数で、各自、屋内ではできるだけ窓から離れ、屋外では頑丈な建物へ避難するか、建物等に避難できない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せ、頭部を守り、安全を確保する。

《参考資料》内閣官房 国民保護ポータルサイト

<http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryuu/nkjalert.html>

- ◆留意事項 冷静に落ち着いて行動する。  
正しい情報をもとに、可能な限り複数で対応する。